

学校教育目標『命を大切に、たくましく生きる心豊かな生徒の育成』 ○進んで学ぼう ○強い体力をつくろう ○礼儀を守り、責任をもとう	<今年度の研究目標> 「表現力をつける～子どもが表現できる授業づくり～」
---	---



六中だより




保護者・地域とともに
令和6年度 10月発行 吹田市立第六中学校 吹田市穂波町16番1号
電話:6386-0812 FAX:6386-4815 HP <https://www.suita.ed.jp/school/jhs/05-dairoku/> 【HP用QRコード】

六中祭、皆さん本当に素晴らしい最高のステージを披露してくれました。

六中祭の最後にもお話ししましたが、参加した皆さん、参加できなかった皆さんも含め、誰一人欠けても、六中祭は完成しなかったと思います。六中生全員が MVP です。

この日を迎えるまでに、多くの努力や悩みがあったことも聞いています。練習中に「もう無理だ～!」という人がいたり、時には意見が合わないこともあったようです。でも、その度に皆で話し合い、喜怒哀楽をともにしながら、課題を克服し、一步一步前に進んでいった姿は、私たち教員も強く心を打たれました。学校に来ることが精一杯な生徒も、本当によく頑張ったと思います。

夏休みや三連休に、自宅で準備を進めた人もいたと聞いています。得意ではないことにも挑戦し、悩みながらもそれを乗り越えようと努力した姿も、間違いなく今日の成功に繋がったと思います。この文化祭を通じて、人と人が協力し合って「表現する」という貴重な経験をし、皆さんは大きく成長しました。

9月の学校だよりで、「皆さんのまわりに元気のない仲間がいたら声をかけてあげてくださいね」と書きましたが、「友達の一言に救われた」という声を以前より聞いています。本当に嬉しく思います。皆さんの一言で救われる仲間が多くいるということです。

保護者の皆様方におかれましても、お忙しい中、また暑い中、多くの皆様にご参観いただき、誠にありがとうございました。今後も、体育大会や各種テスト、三者面談、学年によっては校外学習など、行事が続きますが、引き続きご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

校長 須藤 涉

今回は「どうして数学を学ぶのか」という素朴な疑問にお答えしようと思います。

自分が教師になりたての頃の答えは「生活の中に数学があるから」というありきたりな回答でした。そういう回答をしながらも「そんなに生活に数学あるか??」と内心疑問がありました。ここ数年、「数学があるから」ではなく、「数学で使った思考が生活にいかせるから」と回答しています。数学は【論理的・簡潔に】がキーワードです。人に何かを伝えるとき、できるだけ短く、必要な情報をわかりやすく伝えることが大切です。そういった思考を訓練するために数学を勉強しています。他教科でも、その教科を学習することで将来につながるものが必ずあります。3年間で少しずつ力がついていきます。なかなか好きにはなれない勉強ですが、<<自分のため>>に頑張りましょう。

指導教諭 速水 祐美子

【今後の予定】

【10月の予定】	【11月の予定】
1日(火) 中間テスト①	1日(金) 2年生 校外学習
2日(水) 地域あいさつ運動 中間テスト②	3年生 実力テスト
7日(月) 後期時間割スタート 後期生徒会立候補:終了	5日(火) 進路写真・アルバム個人写真撮影
8日(火) 選挙管理委員会	6日(水) 地域あいさつ運動 1年生 校外学習
15日(火) 体育大会予行 学校徴収金(第3期)再振替日	7日(木) オープンスクール① 制服リサイクル 情報リテラシー講演会
16日(水) 体育大会準備	8日(金) オープンスクール②
17日(木) 体育大会	19日(火) 期末テスト①
18日(金) 体育大会予備日	20日(水) 期末テスト②
21日(月) 後期生徒会選挙	21日(木) 期末テスト③
23日(水) 前期各種委員会(振り返り)	23日(土) 六中フェスタ
30日(水) 後期各種委員会	25日(月) 2年生 デートDV 講演会 学校徴収金(第4期)口座振替日
 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>六中祭の次は体育大会。 クラスで協力して、みんなが 楽しめる体育大会を作ろう!!</p> </div>	26日(火) 研究授業 45×5 ※クラスは決まり次第連絡します。
	27日(水) 自転車講習会
	29日(金) 1年生 科学講演会

【体育大会について】

令和6年度は、体育大会が下記の日程で開催されます。駐輪場は中庭に設置しますが、校舎の改造工事のため、駐輪場が狭くなっています。奥から譲り合って駐車していただくようご協力お願いします。

なお、雨天等で延期の場合は、当日7時30分までには判断し、「さくら連絡網」でお知らせします。詳細は後日配布の体育大会の案内に記載しますのでご確認ください。六中生の全力の競技や演技をぜひご覧ください!

日時: 令和6年10月17日(木) 受付: 8時30分

※雨天順延の場合は18日(金)

※当日は保護者用の名札をお忘れのないようよろしくお願いいたします。(敷地内では着用必須)

【制服改定に関するお知らせ】

この度、本校では、より機能性を向上させ、多様性を尊重するために、令和8年度(現在小学校5年生の児童の皆様)より制服を改定することになりました。近年の気候変動の影響を受け、制服の機能性に重点をおく予定です。暑い季節でも快適に過ごせる素材やデザインを取り入れることで、生徒たちの健康と快適さを守ります。また、LGBTQの観点から、すべての生徒が安心して自分らしく学校生活を送れるような制服を目指しています。保護者、卒業生、地域の皆様の現在の制服への思いを大切にしながら進めていきます。改定につきまして何かご質問等ございましたら、教頭までご連絡ください。引き続きご支援・ご協力をお願い申し上げます。

【デイケンの取り組み】

吹田市では、昨年度の2学期より『デイケン』の取り組みを始めています。

第六中学校でも、毎朝、登校した時間から8時25分までの時間帯で取り組んでいます。今後も生徒の心身の状況を把握し、子どもたちが過ごしやすい学校環境を整えられるよう心掛けてまいります。

～子どもたちにメリット～

☑自分の体調に敏感になる

子どもたちは、大人に比べ、自分の体調の状態が正常かどうかを正確に判断することが難しいものです。変化に気づくのが遅れ、頑張りすぎてしまうこともあります。自分の体調の変化を捉え、必要に応じて休んだり相談したりすることは、大人になってからも必要で大切な力です。デイケンでは、お子様が自分の体調を日常的に確認したり、時には振り返って変化を確認したりすることが可能です。

☑自分の気持ちにも敏感になる

体調と心は強く関係しています。体と同時に、自分の気持ちの変化にも興味を持ち把握していくことは、子どもたちにとってとても大切です。また、自分の気持ちを客観的に捉えることは、健全な成長へと繋がります。さらに、心の病気も早期発見・早期対応をすることで重症化を防ぐことができます。

デイケンでは、体調だけでなく心の状態(気持ち)を毎日確認します。個々の記録のページでは、今日の状態だけでなく過去の記録も確認できますので、自分の心の状態の変化を確認することも可能です。

☑困りごとや悩みを先生に相談できる

デイケンには、先生たちに相談をしたいと伝えることができる機能が入っています。この機能を使えば、自分から職員室に行ったり先生に声をかけたりしなくても、先生と話したい、相談したい、悩んでいることがあるということをお子様から簡単に伝えることができます。コミュニケーションが苦手なお子様でも、安心してSOSを発信することが可能です。

コラム 導入自治体での成果

デイケンは、文部科学省委託事業「いじめ対策・不登校支援等推進事業」の一環で、2022年9月から大阪府吹田市に導入されています。デイケン実施校において、学校風土の向上、いじめの減少、不登校の新規発生率の抑制等が見られています。デイケンの取り組みとこれらとの関連について、更に検証を進めています。

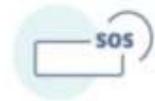
永岡文部科学大臣は、不登校に対処する新たなガイドラインとして、①不登校生向けの特別な教育課程「不登校特例校」の設置促進②1人1台配備されたタブレット端末を活用したデータに基づく兆候の早期発見③全ての児童生徒を対象とした日々のメンタルチェックの3本柱を検討し、現在の「不登校が起きてからの対応」から、「兆候を早期に把握して行う予防」への転換を行うとしています。デイケンも、正に②③の取り組みとなり、今後の学校での不登校対策において必須のツールとなると考えられます。



毎朝1分程度の簡単な入力
で、子どもの心身の状態を把握し、必要な支援に早期対応が可能



研究成果に基づき、最適なタイミングで支援アラートを発出できるよう、常にバージョンアップ



「相談ボタン」で、声に出せない子どもたちのSOSもキャッチアップし、担当、学校へ伝える



弊所の他ツールと連携し、子どものメンタル状態や、取り巻く学校環境まで多面的なアセスメントが可能

詳しくは、『子どもの発達科学研究所』のHPをご覧ください。

【自然災害による傷害の防止～雷が鳴ったらどうしたらいいの?～】

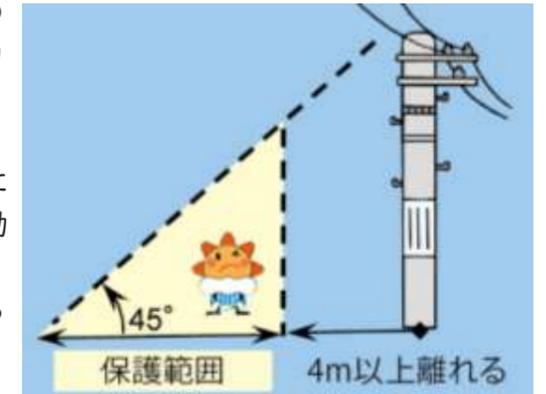
雷は、雷雲の位置次第で、海面、平野、山岳などところを選ばずに落ちます。近くに高いものがあると、これを通って落ちる傾向があります。グラウンドやゴルフ場、屋外プール、堤防や砂浜、海上などの開けた場所や、山頂や尾根などの高いところなどでは、人に落雷しやすくなるので、できるだけ早く安全な空間に避難して下さい。

鉄筋コンクリート建築、自動車(オープンカーは不可)、バス、列車の内部は比較的安全な空間です。また、木造建築の内部も基本的に安全ですが、全ての電気器具、天井・壁から1m以上離れば更に安全です。

近くに安全な空間が無い場合は、電柱、煙突、鉄塔、建築物などの高い物体のてっぺんを45度以上の角度で見上げる範囲で、その物体から4m以上離れたところ(保護範囲)に退避します。高い木の近くは危険ですから、最低でも木の全ての幹、枝、葉から2m以上は離れてください。姿勢を低くして、持ち物は体より高く突き出さないようにします。雷の活動が止み、20分以上経過してから安全な空間へ移動します。

なお、保護範囲に退避していても、落雷地点の近くで座ったり寝ころんでいたりしていると、地面に接触している身体の部分に、しびれ、痛み、ヤケドが発生し、ときには歩けなくなることがあります。

(雷から身を守るには — 安全対策Q&A — :日本大気電気学会 から引用)



【パラリンピック】

昨年度の『アスリート派遣授業』で、第六中学校にも来てくださった池崎大輔さんがメンバーに入っている“車いすラグビー日本代表”が8月28日(水)からフランス・パリで行われているパリ2024パラリンピックで見事金メダルを獲得しました。昨年度、六中に来てくださった際に『絶対に金メダルを獲る』と宣言されていたとのこと。まさに有言実行。夢を追いかける姿に勇気をもらいましたが、六中生との触れ合いが、この金メダル獲得に少しでも影響があったとしたらこんなにうれしいことはないですね。皆さんの夢は何ですか?

★車いすラグビーとは?

車いすラグビーは激しい接触プレーが魅力で、男女混合で手や足などに障がいのある選手が1チーム4人で戦います。タックルは時に車いすが浮くほどの衝撃が加わるそう。ラグビーと言いながらも前にパスをすることもできます。



【六中フェスタ：スローイング・BINGOの出場者募集!!】

日時：11月23日(土)

午前9時開始(午前中で終了予定)

場所：第六中学校 体育館

主催：六中校区地域教育協議会 他

内容：中学生と地域の方々・PTAの方々と一緒にNEWスポーツの『スローイング・BINGO』をチーム対抗戦で行います。YouTube等で検索すると、実際の活動を動画で見ることが出来ます。ぜひ参加してください!

参加方法：9月13日(金)に配布した申込用紙を記入し、各クラスの担任の先生に提出。

※当日は参加者に「おにぎり」「お茶」を配布いたします。